

関市放課後子ども教室 がスタート!!

(学びクラブ・ふれあいクラブ)

放課後や小学校休業日に地域の皆さんの協力を得て、子どもたちとともに学習活動、スポーツ、文化活動、地域の人との交流活動などを実施する取り組みです。この取り組みは、小学校の区域(校区)ごとに、学びの場として「学びクラブ」を、体験・交流・遊びの場として「ふれあいクラブ」を設置して実施します。

平成20年度は「学びクラブ」を9校区で、「ふれあいクラブ」をモデルとして5実行委員会(6校区)で開設します。



学びクラブ



学び
 学習アドバイザー

自主的な学習を授業日の放課後に週1程度、学校の余裕教室で実施します。

ふれあいクラブ



遊び 体験 ふれあい
 地域指導者 安全管理員

コーディネーター
 活動内容の企画・実施、事業間の調整、実行委員会の事務など、放課後子ども教室の総合的な調整をします。

遊び・スポーツ・文化活動・ふれあいなどを授業日の放課後および、土・日曜日に月1回程度、地域の社会教育施設や安全な野外で実施します。

ふれあいクラブ

田原小学校放課後ふれあいクラブ実行委員会は、20年度に航空教室やマラソンランナー体験など15の事業を企画しました。その第1回目が、5月25日に田原小学校プールにて、青少年健全育成協議会・田原小学校PTAの協力を得て行われました。「魚と遊ぼう」をテーマに、魚の習性を学び、魚つかみをしました。約90組の親子が参加し、安全管理員が見守る中、子どもたちは夢中で魚を追いかけていました。



田原ふれあいのまちづくり推進委員会では、「地域の子どもは、地域の手で育て、見守る活動」として、中学生が小学生に体験講座を企画、運営するイベントを年2回行っています。中学生はイベントを通し、責任、協調、企画力を養い、大人はあくまで黒子に徹しています。このような取り組みを生かし、ふれあいクラブにおいても「子どもの



田原小学校放課後
 ふれあいクラブ実行委員会
 コーディネーター
酒井 雅敏 さん

参加した子どもたちは、家族以外の大人との交流を通して、「コミュニケーション能力の向上が期待できます。また、さまざまな体験が、大人になる過程で生かされるといいと思います。子どもの健やかな成長と、たくましく育ってほしいとの願いは、親はもちろん大人や地域の願いです。

居場所と地域の教育力の向上」を目標に準備を進めました。指導者会議、実行委員会を行うなかで、子ども主体であることを大切に、体験は完成・完結することが目標ではなく、失敗体験も大切に、講師は田原ふれあいセンターを利用して、田原地区の人が関わるなど、地域主体のふれあいクラブにすることにしました。

地域の教育力の向上を目指して